

(別添)

2019年3月19日

NITE(ナイト)

独立行政法人製品評価技術基盤機構

中国支所

# News Release

## 春本番、自転車の思わぬ事故に注意！ ～安全のために知っておきたいポイント～

### —中国5県版—

#### 1. 自転車の事故発生状況

NITE(ナイト)に通知された製品事故情報<sup>※1</sup>では、自転車<sup>※2</sup>の事故は、中国地方5県(鳥取県、島根県、岡山県、広島県及び山口県)では2013年度から2017年度までの5年間に15件<sup>※3</sup>ありました。

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報(被害なし)を含む。

(※2) 自転車には自転車用幼児座席を含む。

(※3) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

#### (1) 中国5県の年度別 事故発生件数

表1に「年度別・県別」自転車の事故発生件数を示します。

表1 「年度別・県別」自転車の事故発生件数

年度	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
2013年度		1	1	3		5
2014年度			1	3	1	5
2015年度			1			1
2016年度				2		2
2017年度				1	1	2
合計	0	1	3	9	2	15

## (2) 中国5県の被害状況別 事故発生件数

表2に「被害状況別・県別」自転車の事故発生件数を示します。

表2 「被害状況別・県別」自転車の事故発生件数

被害状況※4		鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
人的被害	死亡						0
	重傷			2	1	1	4
	軽傷		1	1	1		3
物的被害	拡大被害				1	1	2
	製品破損				5		5
被害なし					1		1
合計		0	1	3	9	2	15

- (※4) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

## (3) 中国5県の事故原因区分別 事故発生件数

表3に「事故原因区分別・県別」自転車の事故発生件数を示します。

表3 「事故原因区分別・県別」自転車の事故発生件数

事故原因区分	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
A：設計、製造又は表示等に問題があったもの				3		3
B：製品及び使い方に問題があったもの				3		3
C：経年劣化によるもの						0
G3：製品起因であるが、その原因が不明のもの				1	1	2
D：施工、修理、又は輸送等に問題があったもの			1			1
E：誤使用や不注意によるもの						0
F：その他製品に起因しないもの			1	1		2
G：原因不明のもの（G3を除く）		1	1	1	1	4
H：調査中のもの						0
合計	0	1	3	9	2	15

## 2. 事故事例の概要について

中国5県で発生した自転車の事故の主な事例を示します。

### ① 走行中にハンドル操作ができず転倒し、けがを負った。

2014年7月（広島県、10歳代・男性、軽傷）

#### 【事故の内容】

自転車で走行中、ハンドル操作ができなくなって転倒し、軽傷を負った。

#### 【事故の原因】

当該自転車は、一般的な自転車よりも前ホークの肉厚を厚くするなどして強度を高くした製品であり、当該自転車のホークステム表面に多数の傷や下玉押し部に圧痕や欠損がみられることから、前輪に過大な力が加わったため、ホークステムに亀裂が入り破断したものと考えられるが、当該自転車のホークステム部は大きな荷重が繰り返し加わると疲労強度が低下することが設計に反映されておらず、かつ前ホーク部は強度が高く衝突による変形が現れにくいいため、継続使用されたことも事故発生に影響したものと推定される。

### ② 電動アシスト自転車用バッテリーが発火。

2016年7月（広島県、年齢・性別不明、拡大被害）

#### 【事故の内容】

電動アシスト自転車用のバッテリー付近から火が出て、周辺を焼損した。

#### 【事故の原因】

バッテリーパック製造工程で金属製異物が混入したため、セルが外部短絡を起こして異常発熱し、発火したものと推定される。

## 3. 自転車の事故の実験映像について

自転車の事故の実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE のロゴ」としてください。

#### (本件に関するお問い合わせ先)

〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎3号館

独立行政法人製品評価技術基盤機構 中国支所

担当者：灰川、木下、小寺

電話：082-211-0411